

2024年8月1日

NPO法人臨床トンネル工学研究所  
第15回W+「株式会社マシノ 広島工場および広島呉道路 坂工事見学会」報告書



石川稚子(W+リーダー/第一建工)

2024年7月18日、19日の2日間にわたり、株式会社マシノ 広島工場の見学、そして五洋建設株式会社施工の広島呉道路坂工事の現場見学を実施致しました。日頃見ることが出来ない鋼製支保工の製造過程などの見学、そしてW+としては初めての明かり工事の見学を行いました。1日目の夜には懇親会も開催し、同じ業界で働く女性同士で有意義な意見交換が出来ました。今回の見学会開催にあたり、株式会社マシノ様、五洋建設株式会社様をはじめ、様々な方にご協力頂きましたこと心よりお礼申し上げます。

\* 日時:2024年7月18日(木)、19日(金)

\* 見学現場:株式会社マシノ 広島工場

広島呉道路 坂工事(施工:五洋建設株式会社)

\* 参加者:W+より8名、NPO一般公募より2名の計10名

\* 同行者:関東支部等より3名

\* 参加メンバーの声

○鋼製支保工の製造過程を实际見てみて、想像以上にアナログで驚くと同時にその技術力に感服した。どんなにAIが発達し自動化が進もうとも、やはり人の力の大切さ、そして継承の大変さを知る事ができた。

○初めて見る明かりの現場でEPS工法も間近で見ることができ、いままで本でしか知らなかったものを実際に見た事によりこれからの解析業務で非常に役に立つと思った。

○民家が近かったり、交通量が多かったりする中、自動遮断機、騒音対策、現場カメラの設置など様々な工夫がされていると思った。

○プレキャストコンクリート製品の製造も見てみたかった。

○現場や質疑応答の解説役として男性会員の参加もあってよいと思いました。

○高速道路の明り工事(Ⅱ期線)で、供用線近接土留め、仮設防護柵、工事用進入路、のり面掘削、軽量盛土(EPS)など盛りだくさんで改めて勉強になりました。現場の皆さんの努力が伝わってきました。

○忙しいところ真摯に対応して頂いた現場所長をはじめとする皆様に感謝です。

